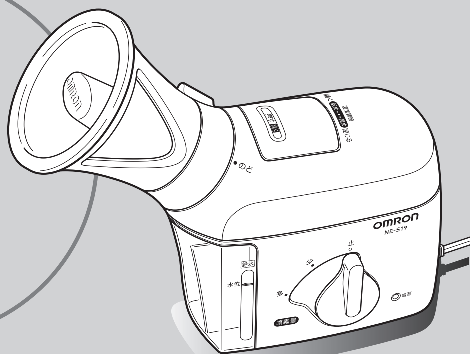
添付文書

取扱説明書

オムロン 吸入器

NE-S19



■ このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございました。

■ 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

■ 本書は、いつもお手元においてご使用ください。

■ 本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

■ 本書に記載しているイラストはイメージ図です。

All for Healthcare

OMRON

目　次

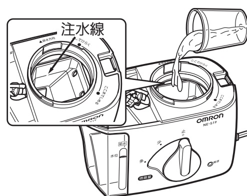
この吸入器の使い方

本商品は、次のような流れで使います。

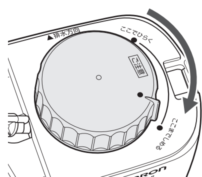
1. 準備する（☞ P11～P16）

❶ 電源プラグはコンセントから抜いた状態で、電源／噴霧量スイッチは「止」にしておく

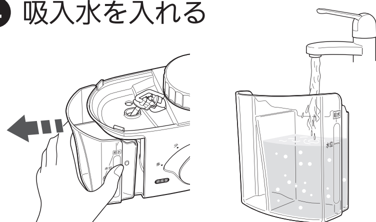
❷ ボイラーカップに水を入れる



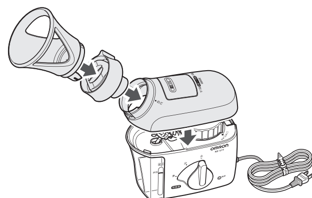
❸ タンクキャップを閉める



❹ 吸入水を入れる



❺ 本体カバー、のど／はな切り替えレバー、吸入口を取り付ける



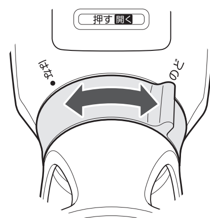
❻ 電源プラグをコンセントに接続する

2. 吸入する（☞ P17～P19）

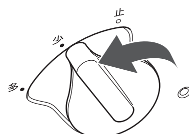
ポイント

- はじめは温度調節を「低め」で吸入しましょう

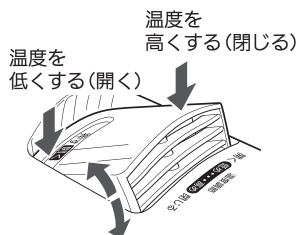
❶「のど」か「はな」を選択する



❷ 噴霧量を選択する



❸ 温度を調節する



❹ 吸入する



ボイラーカップや吸入水には新しい水（水道水）をご使用ください

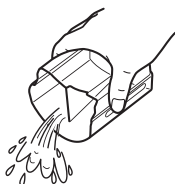
3. 吸入が終わったら （☞ P20～P21）

ポイント

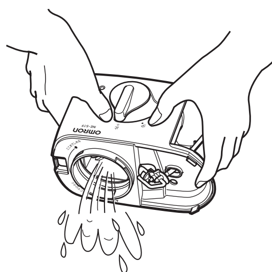
- 本体が冷めるまで 15 分以上待ちましょう

❶ 電源／噴霧量スイッチを「止」にし、電源プラグをコンセントから抜く

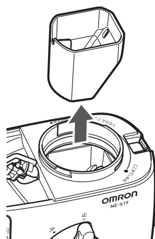
❷ 給・排水カップの水を捨てる



❸ ボイラー内の水を捨てる



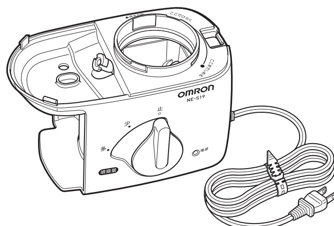
❹ ボイラーカップを取り外し、ボイラーカップとボイラータンクに残っている水を除く



4. お手入れと保管 （☞ P25～P36）

ポイント

- 本体は水洗いできません



お手入れ方法

部品はよく水洗いして充分に乾燥させる

保管

外した部品を組み立てて湿気の少ない場所に保管する

電源ランプ一覧表

電源ランプ表示	動作・状態
オレンジ点灯（通常使用時）	電源プラグをコンセントに接続（電源／噴霧量スイッチ「止」）
グリーン点灯（通常使用時）	吸入中（電源／噴霧量スイッチ「少」「多」）
グリーン点滅（通常使用時）	噴霧終了（電源／噴霧量スイッチ「少」「多」）
オレンジ点滅（エラー時）	・本体が傾いたり転倒したとき ・空だきしたとき ・本体内部の温度が異常上昇したとき ※ 噴霧は止まります

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

●ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
●表示と意味は次のようになっています。

警告、注意について	
⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害 * の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例	
必ず守る	●記号は強制（必ず守ること）を示します。 （左図は "必ず守る"）
禁止	⃠記号は禁止（してはいけないこと）を示します。 （左図は "禁止"）

⚠警告

次の人は医師と相談してご使用ください。 ■ 呼吸器に疾患のある人 ■ 温度感覚喪失が認められる人 ■ 耳鼻咽喉に疾患のある人 ■ 医療機関で治療中の人 • 症状が悪化する原因になります。	必ず守る
身体に異常を感じたときは、すぐに使用を中止してください。 • 医師に相談して指示に従ってください。	必ず守る
タンクキャップは確実に閉めてご使用ください。 • やけどの原因になります。	必ず守る
のど／はな切り替えレバー、吸入口を必ず取り付けてご使用ください。 • 蒸気により目を痛めたり、やけどをする原因になります。	必ず守る
使用中に異常が生じ、点検をする場合は、電源／噴霧量スイッチを「止」にし、電源プラグを抜いて、15 分以上冷ましてからおこなってください。 • やけどの原因になります。	必ず守る
ボイラーカップと給・排水カップには、新しい水（水道水）以外は入れないでください。 • 故障や事故、トラブルの原因になります。	禁止
薬剤を用いての吸入療法に使用しないでください。また、吸入水に薬液は絶対に使用しないでください。 • 症状が悪化する原因になります。 • 本商品の機能が低下する原因になります。	禁止

⚠警告	
ボイラーカップの注水線を越えて水を入れないでください。 • やけどの原因になります。	 禁止
他の治療器と同時に使用しないでください。 • やけどや体調不良の原因になります。	
乳幼児や自分で意思表示できない人には使用しないでください。 • 事故やトラブル、やけどの原因になります。	
お子さまが吸入する場合は、必ず大人が付き添い目を離さないでください。 • 事故やトラブル、やけどの原因になります。	
吸入以外の目的に使用しないでください。 • 事故やトラブル、感電、やけどの原因になります。	
空焚きをしないでください。 • 故障や火災、やけどの原因になります。	
本体を手で持って使用しないでください。 • やけどの原因になります。	
使用中や使用直後に本体を持ち運んだり、傾けたり、ゆすったりしないでください。 • 事故やトラブル、感電、やけどの原因になります。	
吸水チューブが折れ曲がった状態で吸入しないでください。 • やけどの原因になります。	
噴霧中に吸入口の中をのぞかないでください。 • 蒸気により目を痛めたり、やけどをする原因になります。	
吸入時、吸入口の穴を手やタオルなどでふさがないでください。 • やけどの原因になります。	
使用中はタンクキャップを外さないでください。 • 事故やトラブル、やけどの原因になります。	
使用中や使用後 15 分以内はタンクキャップを開けないでください。 • やけどの原因になります。	
本体を水洗いしたり、本体底面に水などをかけないでください。 • 漏電、感電の原因になります。	
電源コードや電源プラグが傷んだときは、本商品を使用しないでください。 • 感電やショート、発火の原因になります。	
コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外では使用しないでください。 • タコ足配線などにより定格を超えると、火災の原因になります。	
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 • 感電やけがの原因になります。	 ぬれ手禁止
分解や修理、改造をしないでください。 • 発火したり、故障や事故の原因になります。	 分解禁止

安全上のご注意

⚠注意

しばらく使用しても効果が表れない場合は、使用を中止してください。
- 医師に相談して指示に従ってください。

本商品が動かなくなったり異常を感じた場合は、すぐに電源／噴霧量スイッチを「止」にし、電源プラグを抜いてください。ご自分で修理などせず、オムロンお客様サービスセンターへ修理の依頼をしてください。
- 加熱やショートなどによる事故、トラブル、故障につながる原因になります。

使用前に安全スイッチが正常に作動することを確認してください。
- 傾いたり転倒したときに噴霧が止まらず、やけどや故障の原因になります。

吸入口から鼻や口を離した状態で温度を低く調節しても、噴霧が熱く感じるときは、本商品の使用を中止してください。
- やけどの原因になります。

霧が出なくなったり、弱くなったら終了です。すぐに電源／噴霧量スイッチを「止」にしてください。
- やけどや事故、トラブルの原因になります。

電源プラグのほこりはふき取ってください。
- ほこりに湿気が加わると、感電やショート、発火の原因になります。

電源プラグはしっかり根元まで差し込んでください。
- 感電やショート、発火の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 電源コードの断線やショートにより、火災や感電の原因になります。

電源コードの取り扱いは以下の項目に注意してください。
■ 傷つけない ■ 破損させない ■ 加工しない ■ 無理に曲げたり、引っ張らない
■ ねじらない ■ 使用時は束ねない ■ 重い物を載せない ■ 挟み込ませない
- 感電や火災、故障の原因になります。


必ず守る

使用中に停電したときは、ただちに電源／噴霧量スイッチを「止」にし、電源プラグを抜いてください。
- 事故やトラブルの原因になります。

使用後は電源／噴霧量スイッチを「止」にし、電源プラグを抜いてください。
- やけどや、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

部品の取り付け、取り外し、お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。
- 感電やけがの原因になります。


電源プラグを抜く

⚠注意

本商品の付属品以外は使用しないでください。 • 事故やトラブルの原因になります。	 禁止
給・排水カップの「給水」側には絶対にお湯を入れないでください。 • 噴霧温度が高くなりすぎて、やけどの原因になります。	
噴霧中は、吸入口に鼻や口が直接ふれないようにしてください。 • やけどの原因になります。	
動作中または動作停止直後は、高温となる箇所にはふれないでください。 • やけどの原因になります。	
浴室など、湿気の多い場所で使用しないでください。 • 火災や感電の原因になります。	 水場禁止

お願い

初めて使用するときや長期間使用しなかったあとに使用するときは、取扱説明書をよくお読みのうえ、本商品が正常にかつ安全に作動するか以下の点を確認してください。

■ 電源／噴霧量スイッチ、安全スイッチ、温度調節ルーバ、のど／はな切り替えレバーがスムーズに動くか
■ タンクキャップが確実に閉まるか
■ 本体や吸入口、ノズル、吸水チューブにひびや破損がないか
■ 電源コード、電源プラグに破損や破れがないか

ご使用いただくときは、給•排水カップ、ノズル、吸水チューブなどを洗浄してください。

本商品は水平な安定した場所に設置してください。

連続して使用する場合は、 1 回の吸入後、必ず 15 分以上時間をあけてからご使用ください。

使用後は必ず給・排水カップ、ボイラーカップ、ボイラータンクの水を捨ててください。

本商品の部品は煮沸消毒できません。水洗いしてください。

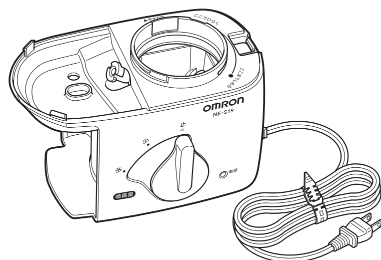
次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。
■ 直射日光が当たる場所 ■ 高温多湿の場所 ■ 水のかかる場所 ■ ほこりの多い場所
■ 火気の近く ■ 振動衝撃の加わりやすい場所 ■ 強電磁界下

本商品を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従ってください。
• 環境汚染の原因になります。

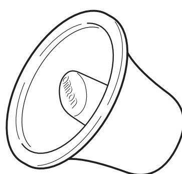
次のものが入っていますか？

箱の中には次のものが入っています。
万一、不足のものがありましたら、
オムロンお客様サービスセンター
（電話 0120-30-6606）まで
お問い合わせください。

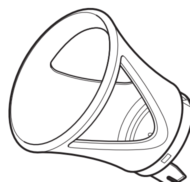
□ 本体



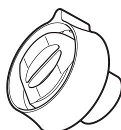
□ 吸入口カバー



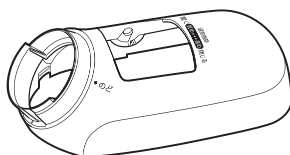
□ 吸入口



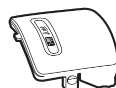
□ のど／はな
切り替えレバー



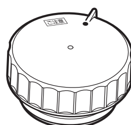
□ 本体カバー



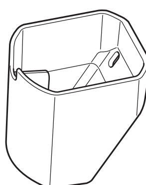
□ 温度調節ルーバ



□ タンクキャップ



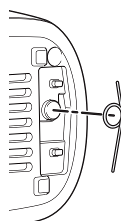
□ ボイラーカップ



□ ノズル
□ 吸水チューブ

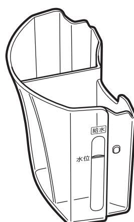


□ ノズル清掃ピン

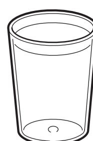


※本体底面にあります。

□ 給・排水カップ



□ 計量カップ



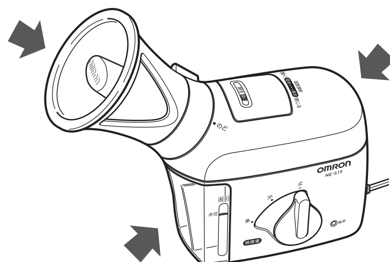
□ 取扱説明書
（品質保証書付き）

ご使用前の確認

本商品を安全にお使いいただくために、必ず使用前に点検してください。

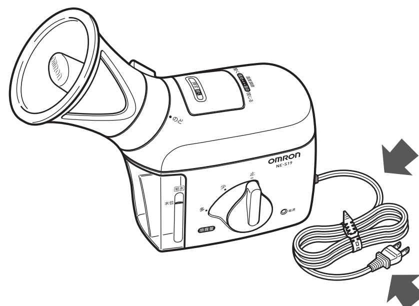
□ チェック1

本体や吸入口、給・排水カップにひびや破損がないか確認する



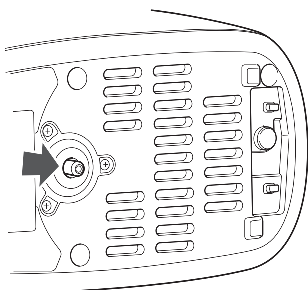
□ チェック2

電源コード、電源プラグに破損や破れがないか確認する



□ チェック3

安全スイッチ（本体裏面）がスムーズに動くか確認する

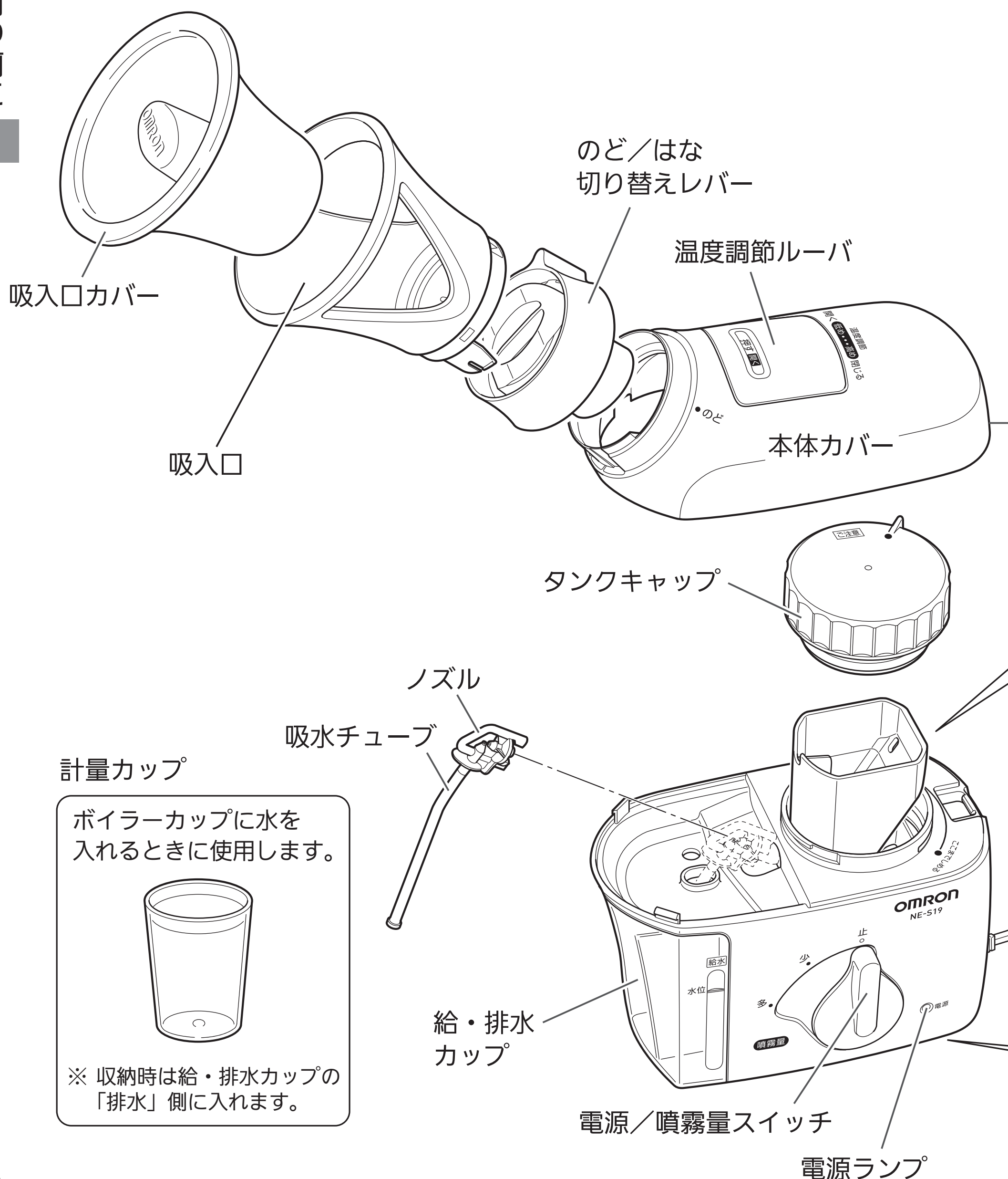


ご使用前の確認の結果、異常が発見されたときは…

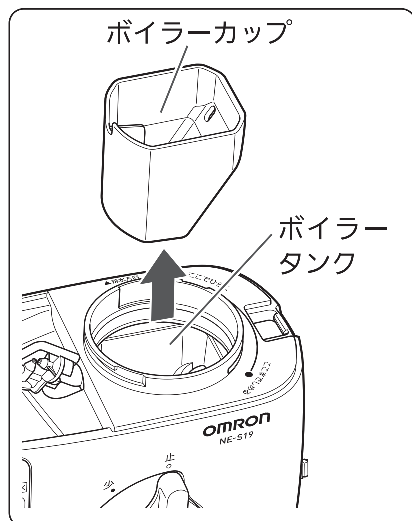
そのまま使用せずに、オムロンお客様サービスセンターまで修理を依頼してください。
（☞ 裏表紙）

各部の名前

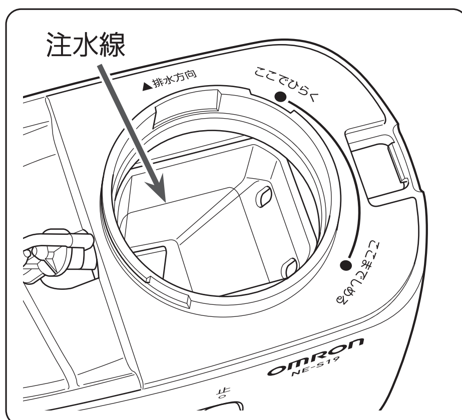
本商品は次の部品で構成されています。



本体カバー開閉ツメ



ボイラーカップ内



電源コード

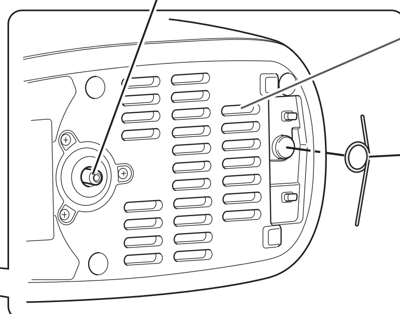
電源プラグ

安全スイッチ

本体が転倒または傾いたとき作動し、
電源ランプ（オレンジ）が点滅します。

※ 噴霧は止まります。

本体底面



通気孔

ノズル清掃ピン

準備する

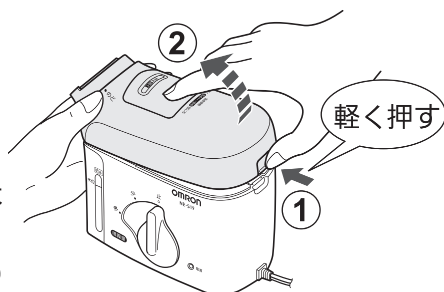
準備の前に、電源プラグはコンセントから抜いた状態で､電源／噴霧量スイッチは「止」にしておきます。

ボイラーカップや給・排水カップには、新しい水（水道水）を入れます。

1 本体カバーとタンクキャップを外す

1 本体カバーを外す

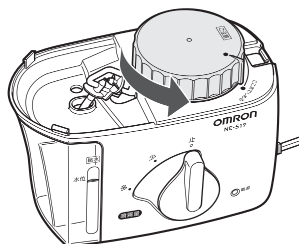
① 本体カバー開閉ツメを図のように軽く押します。
② 本体カバーを持ち上げて取り外します。

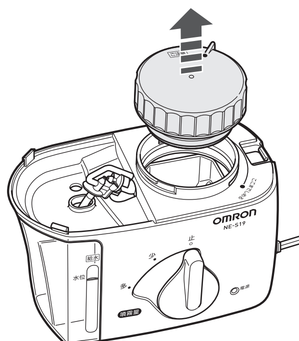


※本体内部（ボイラータンク、吸水チューブ等）に水滴が付着していることがありますが、これは当社にて噴霧テストをおこなった水分が残っているものです。本体は水分をふき取り、吸水チューブ等は水洗いをしてからお使いください。

2 タンクキャップを外す

タンクキャップを矢印方向に回して外します。





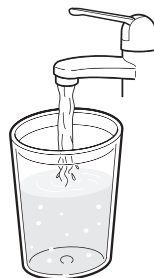
2 ボイラーカップに水を入れる

ボイラーカップには新しい水（水道水）を使用し、薬液や食塩水などは絶対に使用しないでください。故障の原因になります。

※ボイラータンク内部に白い粉状の模様が見受けられる場合がありますが、耐熱性プラスチックの補強材であり、安全衛生上や機能上の問題はありません。

1 水を用意する

水量は約 40 mL です。
付属の計量カップをご使用ください。

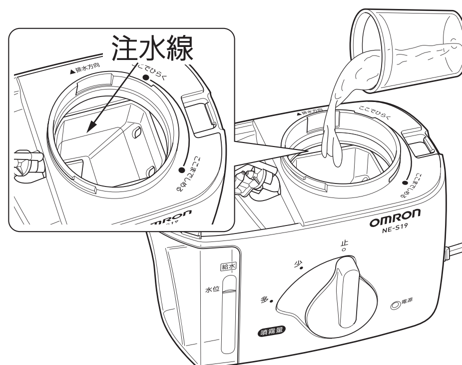


2 注水線まで水を入れる

ボイラーカップ内側の注水線（一番下の段差）まで水を入れてください。

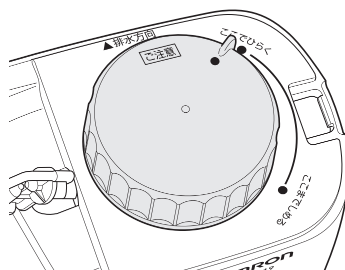
※ボイラーカップの底には穴が開いています。
必ずボイラーカップをセットした状態で水を入れてください。

※ボイラータンクには直接、水を入れないでください。

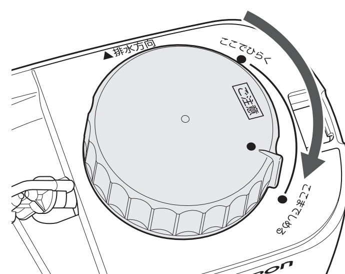


3 タンクキャップを確実に閉める

1 タンクキャップの「●」と本体の「ここでひらく●」を合わせる

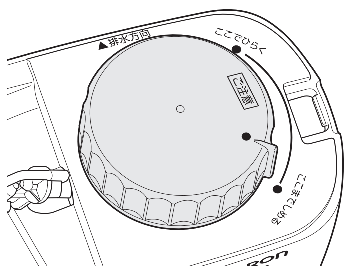


2 タンクキャップを右に回す



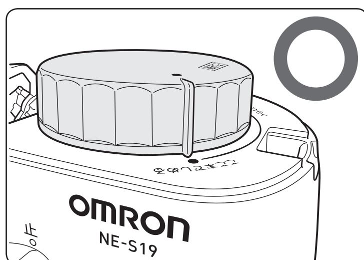
3 確実に閉める

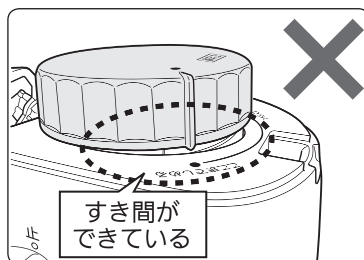
タンクキャップの「●」と本体の「ここまでしめる●」が合うまで回して閉めます。



タンクキャップが確実に閉まっていることを確認してください。

- 蒸気が漏れて、やけどの原因になります



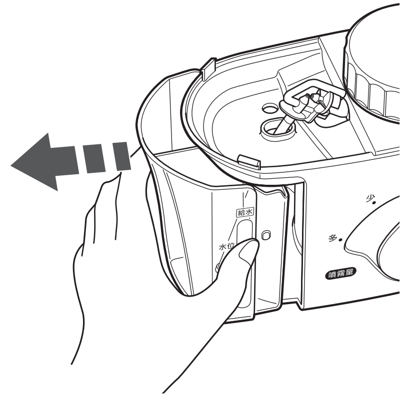


4 吸入水を入れる

吸入水には新しい水（水道水）をご使用ください。

1 給・排水カップを取り出す

給・排水カップを矢印方向に引いて取り出します。

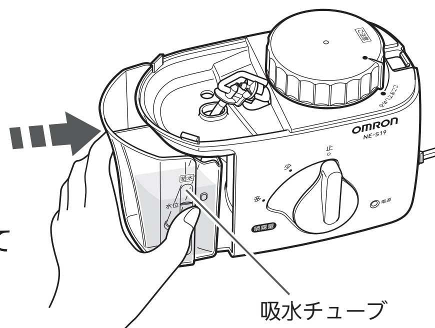


2 給・排水カップの給水側に吸入水（水道水）を入れる

- 水量は、約 110mL です。
- 「水位」線まで入れてください。



5 給・排水カップと本体カバーをセットする

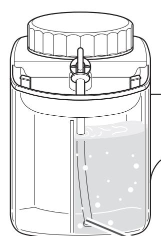


1 給・排水カップをセットする

吸水チューブは「給水」側に入れてください。

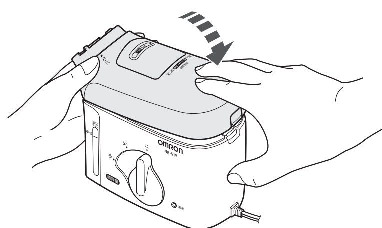
確認しましょう！

吸水チューブが折れ曲がっていませんか?



2 本体カバーをセットする

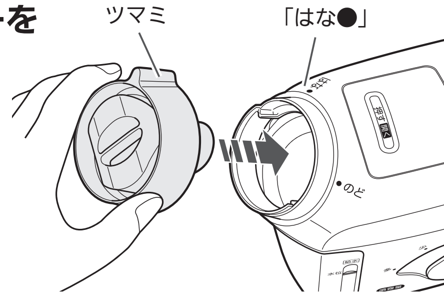
本体カバーを上から軽く押して閉めます。



6 のど／はな切り替えレバーと吸入口を本体にセットする

1 のど／はな切り替えレバーをセットする

ツマミと本体の「はな●」を合わせて取り付けてください。

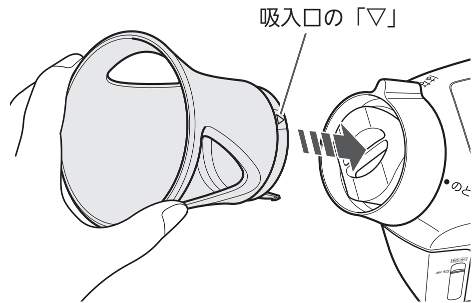


2 吸入口を取り付ける

吸入口の「▽」を上にして、本体に取り付けてください。

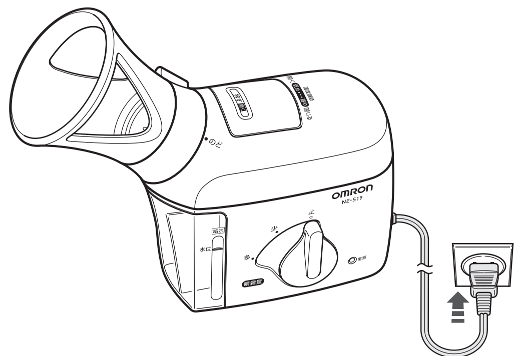
※奥までしっかり差し込んでください。

※使用時は、吸入口カバーを吸入口に取り付けないでください。



7 電源プラグをコンセントに接続する

- 電源ランプ（オレンジ）が点灯します。



これで準備ができました。

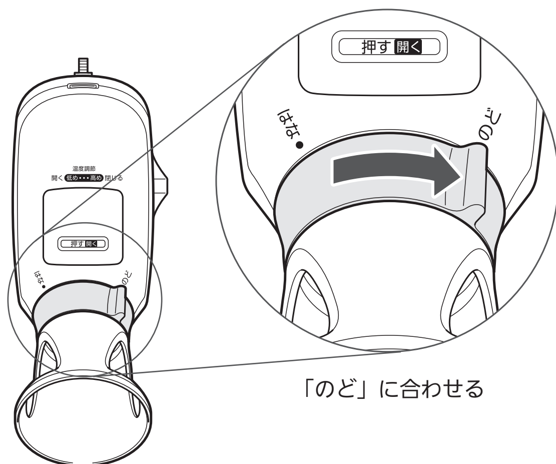
吸入する

はじめは噴霧量を「少」に、温度調節を「低め」にして使用します。

1 「のど」か「はな」を選択する

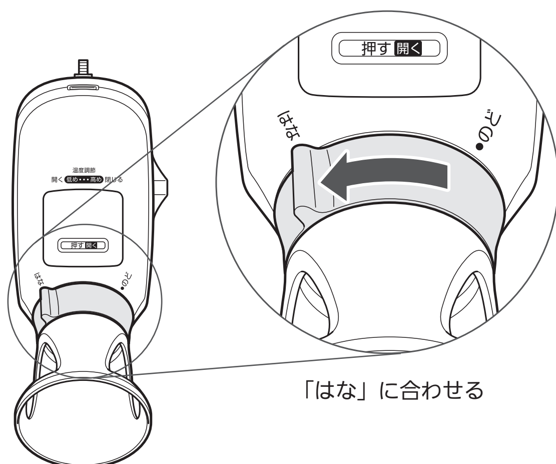
のど／はな切り替えレバーを回して「のど」か「はな」に合わせます。

のど吸入の場合



「のど」に合わせる

はな吸入の場合



「はな」に合わせる

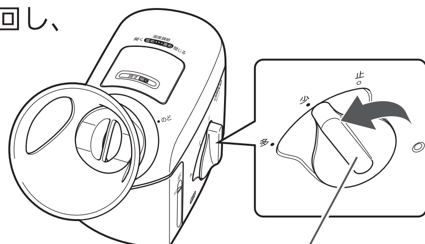
2 電源を入れる

はじめは噴霧量を「少」に、温度調節を「低め」にしてください。

電源／噴霧量スイッチを左に回し、噴霧量の「少」に合わせます。

- 電源ランプ（グリーン）が点灯します。
- 約 30 秒後に噴霧がはじまります。

※噴霧が安定するには約 60 秒かかります。また周囲温度などにより噴霧までの時間は変わることがあります。



3 吸入する

- 吸入口に鼻や口が直接ふれないようにしてください。
- 噴霧が熱く感じる場合は、熱く感じないところまで顔を離してください。

のど吸入の場合



口からゆっくり霧を吸い込み、はなから息を吐きます。

はな吸入の場合



はなからゆっくり霧を吸い込み、口から息を吐きます。

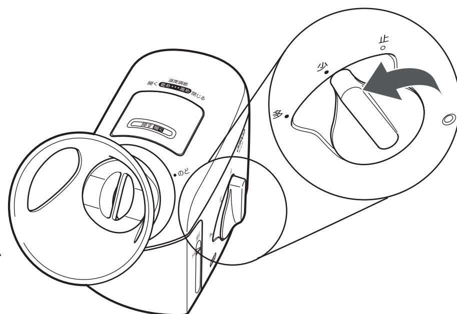
※顔や衣服がぬれる場合がありますので、タオルなどをご用意ください。
※吸入中に本体を持ち運んだり、傾けたり、ゆすったりしないでください。

つづく

4 噴霧量を選択する

電源／噴霧量スイッチで
「少」か「多」を選択します。

※「少」と「多」の間で止めないでください。



- 噴霧量が「少」のとき約10分、「多」のとき約7分で噴霧が終了します。

5 噴霧温度を調節する

温度調節ルーバで温度を
調節します。

※噴霧開始時は、温度調節を「低め」（開く）にしておき、吸入中にお好みの温度に調節してください。



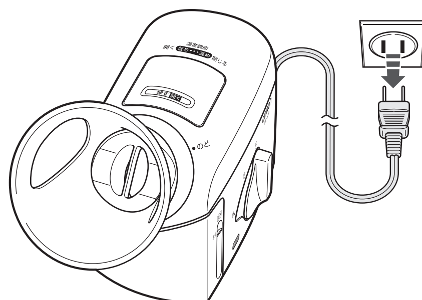
- 噴霧が終了すると、電源ランプ（グリーン）が点滅します。

6 吸入が終わったら、電源／噴霧量スイッチを「止」にする

※噴霧終了後、給・排水カップの「給水」側の水が残っていることがありますが、異常ではありません。



7 電源プラグをコンセントから抜く



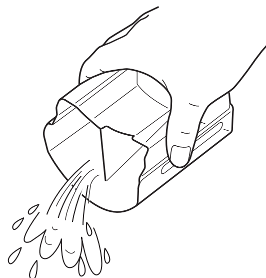
電源プラグをコンセントから抜いたあと、
本体が冷めるまで 15 分以上お待ちください。

8 水を捨てる

ボイラータンク内やボイラーカップが充分に冷めたことを確認してからおこなってください。

1 吸入水を捨てる

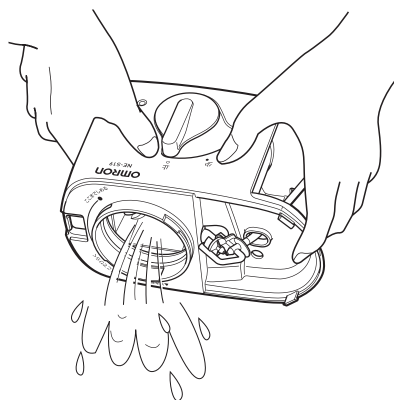
給・排水カップに残った吸入水を捨てます。



給・排水カップの取り出し方は（☞ 14 ページ）

2 ボイラー内の水を捨てる

本体カバーとタンクキャップを外し、ボイラー内の水を捨てます。

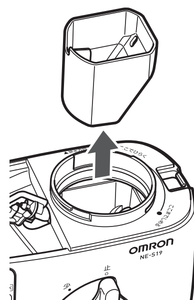


本体カバー、タンクキャップの取り外し方は（☞ 11 ページ）

※電源／噴霧量スイッチに水がかからないように、図のような向きに持って捨ててください。

3 ボイラー内の水を除く

ボイラーカップを取り外し、ボイラーカップ、ボイラータンク内に残っている水を除きます。



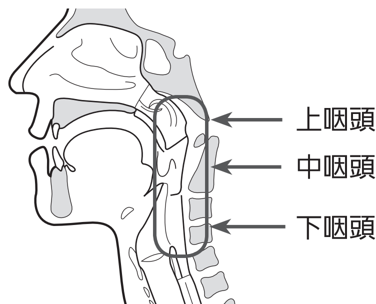
この部分に効果があります

のど吸入のとき

口からゆっくり霧を吸い込み、
はなから息を吐きます。



咽頭（いんとう）

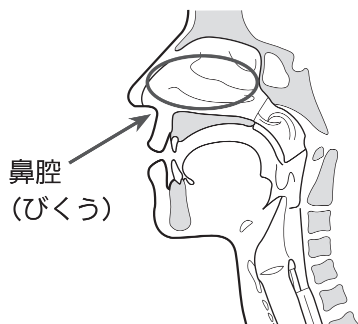


はな吸入のとき

はなからゆっくり霧を吸い込み、
口から息を吐きます。



鼻腔（びくう）



おかしいな？と思ったら

こんなとき	原因	対処のしかた
タンクキャップのまわりから多量の蒸気が漏れてきた	ノズルが目詰まりしている	ノズルを清掃します（☞ 30 ページ）
	タンクキャップが正しく閉まっていない	タンクキャップを確実に閉めます（☞ 13 ページ）
使用中、ノズルから頻繁に熱湯が噴射する	吸水チューブが「排水」側に入っている	吸水チューブを「給水」側に入れます（☞ 15 ページ）
	ボイラーカップに水を入れすぎている	一度水を捨て、付属の計量カップ一杯分の水（約 40 mL）を入れ直します（☞ 12 ページ）
本体を誤って浸水させてしまった	すぐに電源／噴霧量スイッチを「止」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、オムロンお客様サービスセンターへ修理の依頼をしてください（☞ 裏表紙）	
電源を入れても蒸気が出てこない	電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていない	コンセントを確実に接続します（☞ 16 ページ）
	ボイラーカップに水が入っていない	「注水線」まで水を入れます（☞ 12 ページ）
	タンクキャップが正しく閉まっていない	タンクキャップを確実に閉めます（☞ 13 ページ）
	ノズルが目詰まりしている	ノズルを清掃します（☞ 30 ページ）
	電源／噴霧量スイッチが「少」か「多」を選択されていない	「少」、「多」を正しく選択してください（☞ 19 ページ）
いつまでも本体が熱い	電源／噴霧量スイッチが「止」になっていない	電源／噴霧量スイッチを確実に「止」に合わせてください（☞ 20 ページ）
使用中、急に噴霧が止まった	吸入器が傾いている	吸入器をまっすぐに置き、電源／噴霧量スイッチを「止」にして再度、噴霧量を選択してください（☞ 19 ページ）

こんなとき	原因	対処のしかた
使用中、急に噴霧が止まった	連続使用などで本体内部の温度が異常上昇している	電源／噴霧量スイッチを「止」にして、本体が冷めるまで 15 分以上お待ちください
	ノズルが目詰まりしている	ノズルを清掃します（☞ 30 ページ）
	ボイラーカップに水が入っていない	「注水線」まで水を入れます（☞ 12 ページ）
霧の出が悪い	ノズルが目詰まりしている	ノズルを清掃します（☞ 30 ページ）
	タンクキャップが正しく閉まっていない	タンクキャップを確実に閉めます（☞ 13 ページ）
	吸水チューブが途中で折れ曲がっている	吸水チューブをまっすぐに入れます（☞ 15 ページ）
	給•排水カップの「給水」側に吸水チューブが入っていない	吸水チューブを「給水」側に入れます（☞ 15 ページ）
	給•排水カップの「給水」側に吸入水が入っていない	吸入水を「給水」側に入れます（☞ 14 ページ）
噴霧の温度が高すぎる	給•排水カップの「給水」側に吸入チューブが入っていない	吸水チューブを「給水」側に入れます（☞ 15 ページ）
	給・排水カップの「給水」側に吸入水が入っていない	吸入水を「給水」側に入れます（☞ 14 ページ）
	吸水チューブが途中で折れ曲がっている	吸水チューブをまっすぐに入れます（☞ 15 ページ）
	温度調節をしていない	温度調節ルーバで温度を調節します（☞ 19 ページ） 調節しても熱く感じるときは、顔を吸入口から熱くないところまで離して使います

※上記の方法でも直らない場合は、ご自分で修理などせず、オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。（☞ 裏表紙）

困ったときに・保証など

お手入れと保管

部品は水洗いし、本体の汚れは乾いたやわらかい布でふき取ります。

お手入れ方法

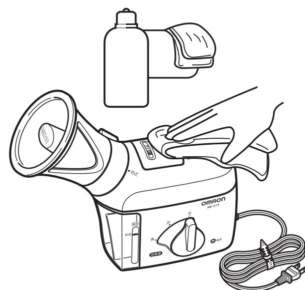
いつも清潔にしてお使いください。

本体以外の部品は、水洗いができます。

本体の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。

本体の汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみこませた布をかたく絞ってふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

※本体内部に水などが入らないようにしてください。



■お手入れのお願い

電源／噴霧量スイッチを「止」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、本体を充分に冷ましてからお手入れをしてください。

汚れを落とすとき、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。



保管について

次のようなところに保管しないでください。

・水のかかるところ。

・高温・多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。

・傾斜、振動、衝撃のあるところ。

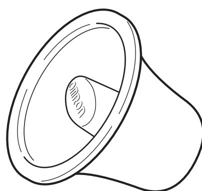
・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

乳幼児の手の届かないところに置いてください。

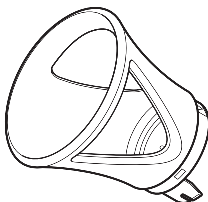
※上記の注意事項、その他の正しい使用方法をお守りいただけない場合は、
　品質に責任を負いかねます。

■ 水洗いできる部品

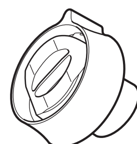
- 煮沸消毒はできません
- 食器洗い乾燥機は使用しないでください



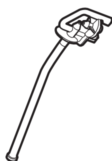
吸入口カバー



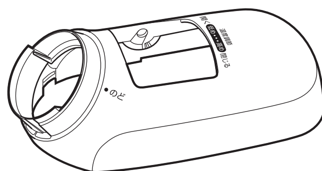
吸入口



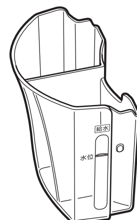
のど／はな
切り替えレバー



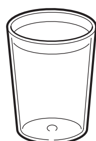
ノズル
吸水チューブ



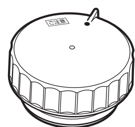
本体カバー



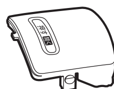
給・排水カップ



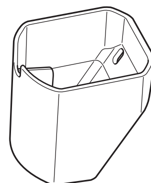
計量カップ



タンクキャップ

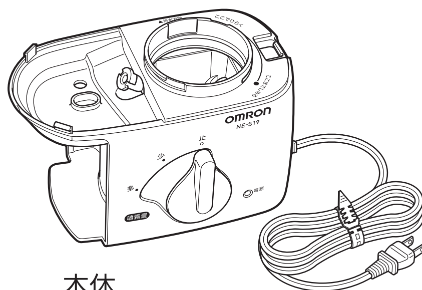


温度調節ルーバ



ボイラーカップ

■ ふき取る部品



本体

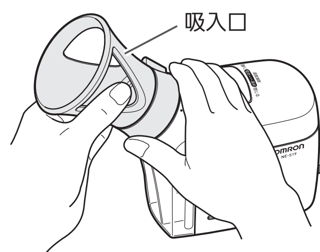
部品の取り外し方

- 本体が充分に冷めたことを確認してから各部品を取り外してください。
- お手入れは本商品を清潔に保ち、長持ちさせるポイントです。部品はよく水洗いして、充分に乾燥させてください。

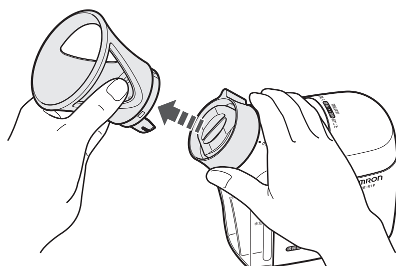
吸入口と、のど／はな切り替えレバーを外す

❶本体を押さえ、吸入口をつまむ

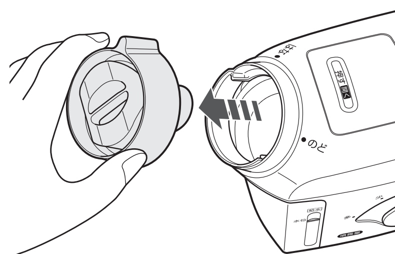
図のように本体とのど／はな切り替えレバーを押さえ、もう片方の手で吸入口をつまみます。



❷吸入口を矢印方向に引っ張り、本体から抜く



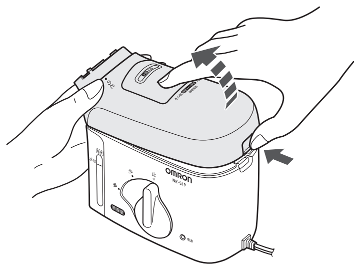
❸のど／はな切り替えレバーを本体から外す



本体カバーと温度調節ルーバを外す

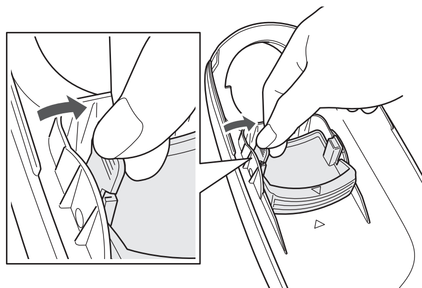
❶ 本体カバーを外す

本体カバーの取り外し方は
（☞ 11 ページ）



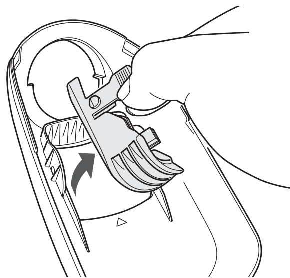
❷ 温度調節ルーバを「高め（閉じる）」にして図のように本体カバーを裏返す

温度調節ルーバの左側のつまみを持ち、少し内側に倒す



❸ 持ち上げて外す

そのまま持ち上げると、本体カバーから温度調節ルーバを取り外すことができます。

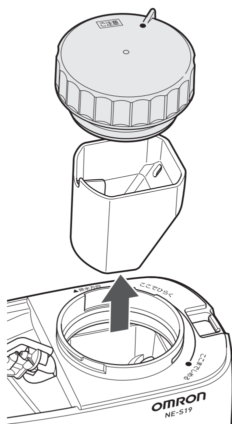


ボイラーカップを外す

❶ タンクキャップを外す

❷ ボイラーカップを取り出す

ボイラータンク内やボイラーカップが充分に冷めたことを確認してからお手入れしてください。

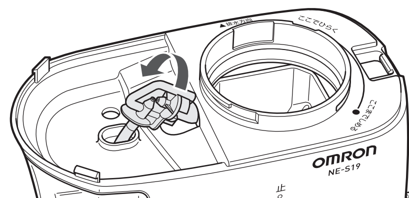


つづく

ノズルを外す

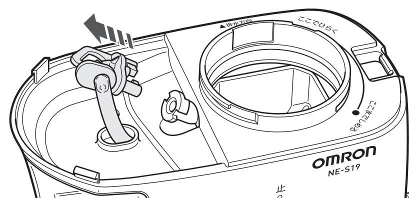
❶ ノズルを回す

図のように矢印方向に約 90 度回すと固定が解除されます。



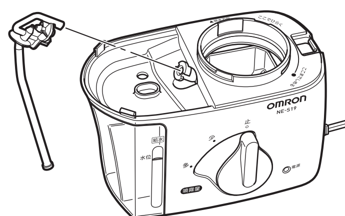
❷ ノズルが外れたか確認する

本体からノズルが外れたことを確認します。



❸ 外したノズルを引き抜く

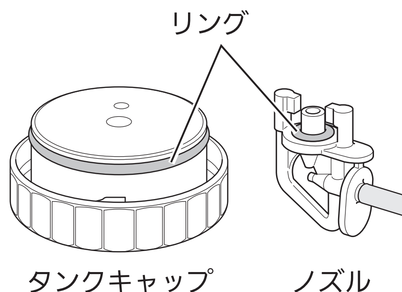
本体から吸水チューブとともに引き抜きます。



お願い

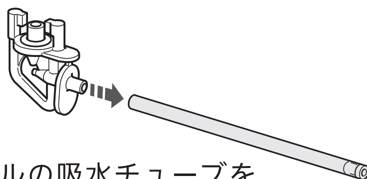
タンクキャップの裏側とノズルに付いているリングは、絶対に取り外したり傷つけたりしないでください。

- 噴霧不良や蒸気漏れとなり、事故やトラブル、やけどの原因になります。



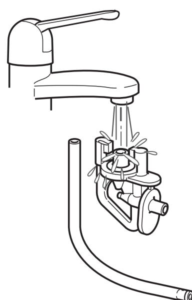
ノズルの清掃のしかた

❶ 吸水チューブを引き抜く



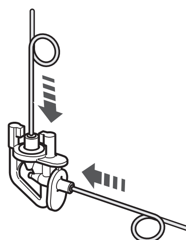
ノズルの吸水チューブを
引き抜きます。

❷ ノズルと吸水チューブを洗う



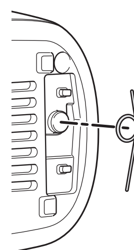
水道の蛇口から水で洗います。

ノズルがつまったときは



図のようにノズル清掃ピンを
差し込んで、汚れを取ります。

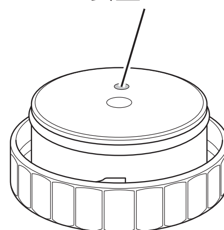
※ノズル清掃ピンは本体底面に
　あります。



お願い

タンクキャップ裏面の安全パッキンは押し込まないようにしてください。

・噴霧不良や蒸気漏れとなり、事故やトラブル、やけどの原因になります。

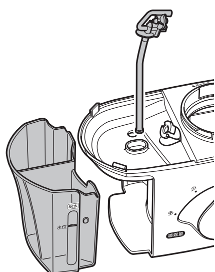


組み立て方

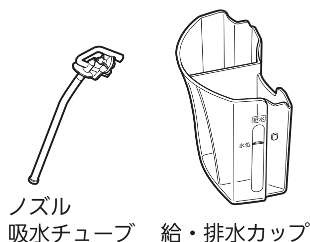
お手入れなどで本体の各部品を取り外した場合は、Step1 ～ Step4 の手順に従って本体を組み立ててください。

Step1
ノズル、給・排水カップの取り付け

組み立て部分

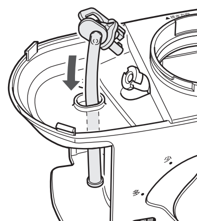


必要な部品



ノズル
吸水チューブ　給・排水カップ

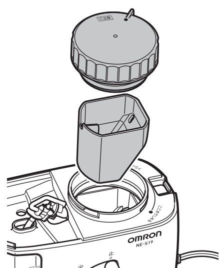
1 本体の穴に吸水チューブを通す



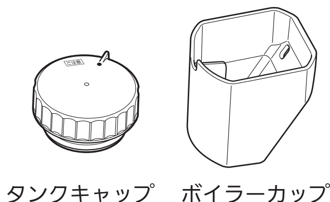
吸水チューブが折れ曲がらないようにしてください。

Step2
ボイラーカップのセット／タンクキャップの取り付け

組み立て部分

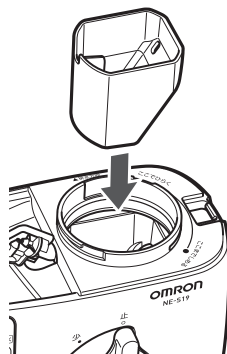


必要な部品



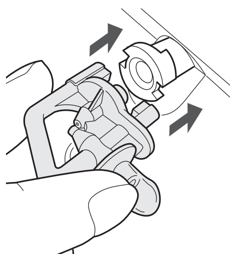
タンクキャップ　ボイラーカップ

1 ボイラーカップをセットする

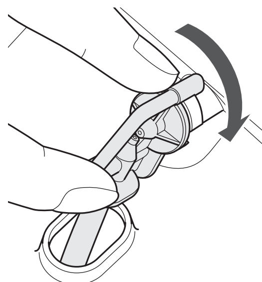


- 水洗いした部品は、充分に乾燥させてから組み立ててください。
- 組み立てた本体は湿気の少ない場所に保管してください。

2 **ノズルを取り付ける**

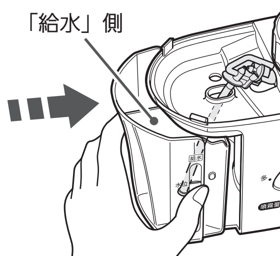


3 **ノズルを回す**



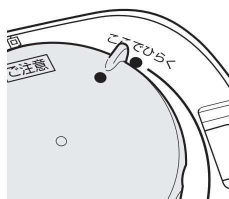
矢印方向に約 90 度回すと固定されます。

4 **給・排水カップをセットする**

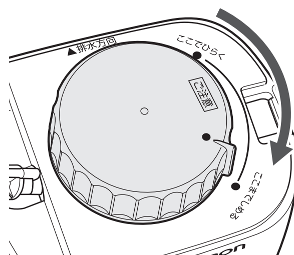


吸水チューブを「給水」側に入れてください。

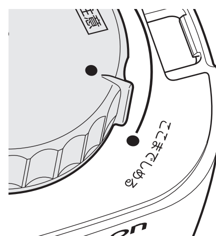
2 **タンクキャップの「●」と本体の「ここでひらく●」を合わせる**



3 **タンクキャップを右に回す**



4 **タンクキャップの「●」と本体の「ここまでしめる●」が合うまで閉める**

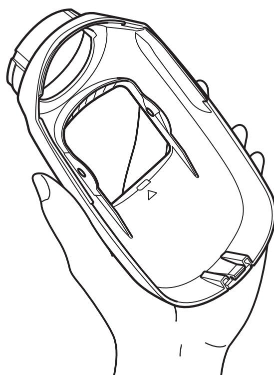


つづく

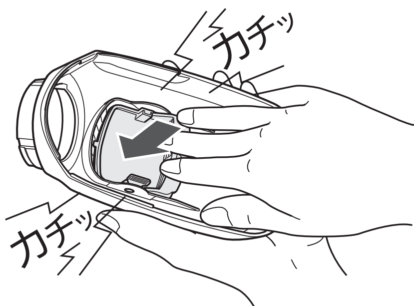
Step3
温度調節ルーバの取り付け

組み立て部分

1 本体カバーを裏返す

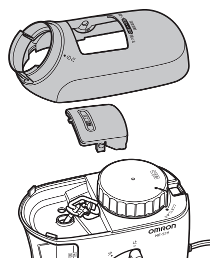


3 取り付け状態を確認する

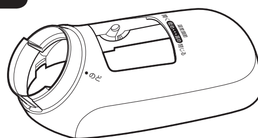


温度調節ルーバを動かしてみます。
カチッ、カチッと音がして、上下に
円滑に調節できれば完了です。

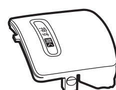
※カチッ、カチッと音がしないときは、
もう一度やり直してください。



必要な部品

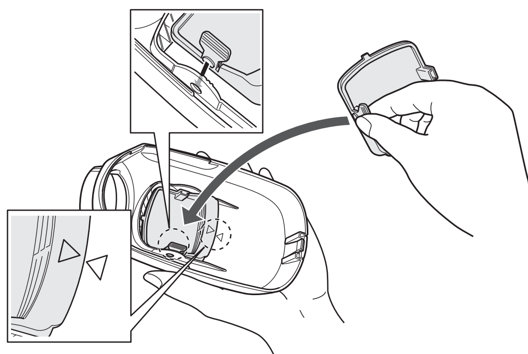


本体カバー



温度調節ルーバ

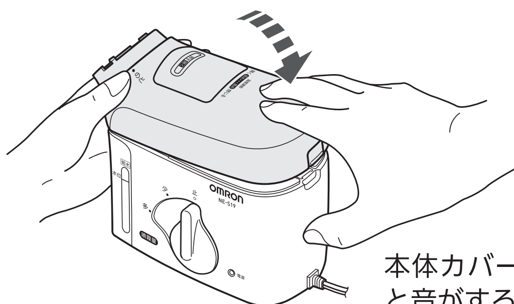
2 温度調節ルーバを持ち、カチッと音がするまで押す



本体カバーの「▽」と温度調節ルーバの「△」を合わせてください。

本体カバーの左右の穴に温度調節ルーバの取り付け部分を入れてください。

4 本体カバーをセットする



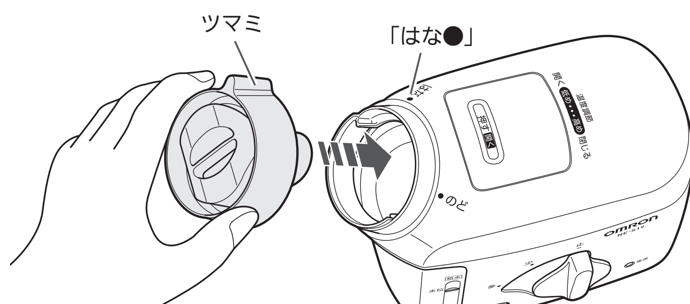
本体カバーを上から軽く押して、カチッと音がするまで押してください。

※吸入口を持って本体カバーを着脱しないでください。

Step4
のど／はな切り替えレバーの取り付け 吸入口、吸入口カバーの取り付け

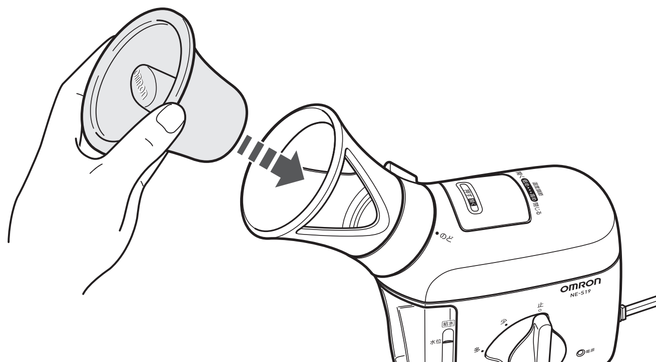
組み立て部分

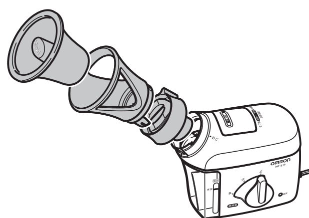
1 のど／はな切り替えレバーをセットする



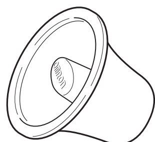
ツマミと本体の「はな●」を合わせて
取り付けてください。

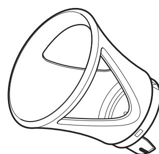
3 吸入口カバーを吸入口に取り付ける

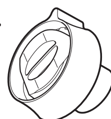




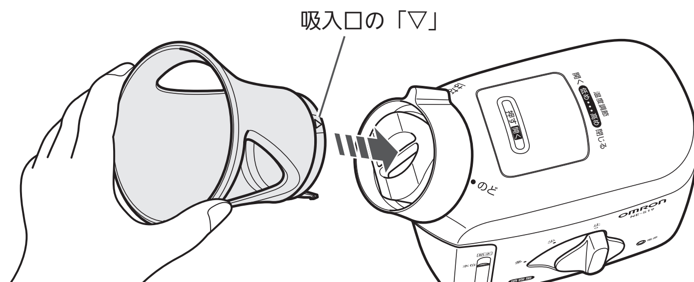
必要な部品


吸入口カバー


吸入口


のど／はな
切り替えレバー

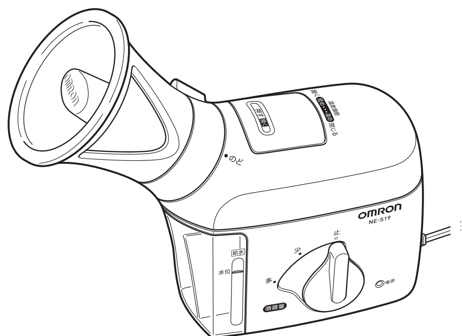
2 吸入口を取り付ける



吸入口の「▽」を上にして、本体に取り付けてください。

※奥までしっかり差し込んでください。

4 これで本体の組み立ては完成です。





※収納時、計量カップは給・排水カップの「排水」側に入れてください。

※使用時は、吸入口カバーを取り外してください。

仕　様

販　売　名	オムロン 吸入器 **NE-S19**
医療機器認証番号	222AGBZX00217000
類　別	機械器具 76 医療用吸入器
一般的名称	家庭用電熱式吸入器
医療機器分類	管理医療機器
使用目的／効能効果	鼻腔と咽喉の加湿、洗浄により不快感の改善を目的とし、一般家庭で使用する。
電　源	AC100V　50 ／ 60Hz
消費電力	250W
噴霧時間	少：約 10 分　多：約 7 分
噴霧量	少：2.5mL ／分～ 10mL ／分 多：4mL ／分～ 10mL ／分
噴霧粒子径	3 ～ 50 μ m
ボイラータンク容量	約 40mL
給・排水カップ容量	約 110mL
使用環境温湿度	＋ 10 ～＋ 40℃　30 ～ 85% RH
保管環境温湿度	－ 20 ～＋ 60℃　10 ～ 95% RH
本体質量	約 970g（吸入口カバーを除く）
外形寸法	幅 約 111 ×高さ 約 248 ×奥行き 約 279mm
付属品	吸入口カバー、吸入口、のど／はな切り替えレバー、本体カバー、温度調節ルーバ、タンクキャップ、ボイラーカップ、ノズル、吸水チューブ、ノズル清掃ピン、給・排水カップ、計量カップ、取扱説明書（品質保証書付き）
製造販売元	オムロン ヘルスケア株式会社 住所：〒 617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地 電話：0120-30-6606（オムロンお客様サービスセンター）
製造元	OMRON DALIAN CO., LTD.　中国　大連市

※お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

別売品について

別売品のお求めは、オムロンお客様サービスセンター
（電話 0120-30-6606）までご連絡ください。

次の別売品をご用意しています。

のど／はな切り替えレバー 型式 NE-S19-2	ノズルセット （ノズル + 吸水チューブ） 型式 NE-S19-6	給・排水カップ 型式 NE-S19-7
タンクキャップ 型式 NE-S19-8	※ ノズルと吸水チューブは別々に購入できます。 ノズル 型式 NE-S19-15 吸水チューブ 型式 NE-S19-13	ボイラーカップ 型式 NE-S19-16
吸入口セット（吸入口 + 吸入口カバー） 型式 NE-S19-17		計量カップ 型式 NE-S18-12
本体カバーセット（本体カバー + 温度調節ルーバ） 型式 NE-S19-18		ノズル清掃ピン 型式 NE-NOCL-S16/8

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後１年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
   （ニ）品質保証書の提示がない場合。
   （ホ）品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   （へ）消耗部品。
   （ト）故障の原因が本商品以外に起因する場合。
   （チ）その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低５年間保有しています。

品　質　保　証　書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございました。商品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、１年間は無償修理または交換いたします。

※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいてください。

販売名　オムロン 吸入器 **NE-S19**

ご芳名

ご住所

TEL　（　　）

お買い上げ店名



住　所

TEL　（　　）

お買い上げ年月日　　年　　月　　日

製造販売元
オムロン ヘルスケア株式会社
〒 617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地



オムロン健康商品のお問い合わせは

修理のご用命、別売品・消耗部品のお求めも、この電話で承ります。
修理には、便利な引き取りサービスをご利用ください。



オムロンお客様サービスセンター ダイヤルは正確に

電話 **0120-30-6606**（むろんオムロン） 通話料無料

FAX **0120-10-1625** 通信料無料

受付時間
9:00〜19:00 月〜金（祝日を除く）
都合によりお休みをいただいたり、受付時間帯を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

ホームページ http://www.healthcare.omron.co.jp/
※通信料はお客様ご負担となります。（別売品・消耗部品は、インターネットでもお求めいただけます。）

9487472-0D